



墨東の学び

都立墨東特別支援学校

校長 田村 康二郎

14日後の12/13・14、待望の「墨東祭」が開幕します！

4月から12月まで積み上げてきた学びの成果を保護者・御家族に発表する場、そして墨東生同士の学び合いの場でもある「墨東祭」が間もなく開幕します。御来校ください。

<予告> 墨東祭での共同制作の展示に向けて準備中！

S部門小・中・高の各学年やB部門（各病院）で学ぶ墨東生の皆が参画して描いた共同制作「大きなウェルカムフラッグ」が完成間近です。分教室と在宅・病院の訪問学級で学ぶ墨東生のアートピースも全て集まり、総合プロデューサーをお願いしたプロ・イラストレーターの小池アミゴ氏が全アートピースを大きなフラッグにする構成作業に取り掛かっています。特別に大きい幕ですので、銀座のデパートや駅ビル外壁の屋上から掛ける大型懸垂幕等を多数納入している老舗の専門企業に発注します。12月6日頃に完成品が搬入され、職人さん方が梯子に登ってスクールバスターミナル天井の骨格パイプに固定して設置完了です。設置後は、本校においでになる保護者の皆さん、就学予定のお子さんや御家族他の来校されるお客様を全墨東生作の美術作品でウェルカムできるようになります。墨東祭で正式にお披露目しますので、御期待ください。

また、墨東祭ではさらにパワーアップした校内5個所の墨東ライブラリーも自由に御覧ください。新たに設けた2階体育館入口の「図書ウイング」では、図書だけでなく、パズル等が入れた透明バッグが自由に借りられるようになっています。その前の柱に設けた飾り棚には、図書ウイング設置を祝って寄贈された絵を飾りました。新進の作家濱口瑛士さんが描いた本校舎に未知の生き物たちが集う構図の絵画です。カリヨンも書き込まれています。御覧ください。

<濱口瑛士個展一起源への旅—12/10-11（外苑前）[検索](#)>

<S> 準ずる教育課程で学ぶ墨東生対象

ゲスト・ティーチャーを招聘して特別授業を実施！

本校では、各教育課程で学ぶ墨東生の実態に即した外部専門家を多数招聘して、学習指導等の充実を継続的に行っています。今号では「準ずる教育課程」での取組みを御紹介します。<S（肢）部門に在籍者数の約9%が準ずる教育課程の対象です。（他の都立肢体校の多くでは3～4%ですので、本校は対象者がとても多い学校です。>

今回は、日頃、読書活動アドバイザーとして、本校の読書環境整備や読書活動の充実を応援してくださっている赤木

かん子先生（児童文学評論家・絵本作家）を特別講師としてお招きし、百科事典の使い方やレポートの書き方等を内容とした特別授業をお願いしました。

「最初の書物は、木簡＝木製だったこと、そこから巻物⇒蛇腹折り⇒和綴じ本と進化するのに約400年も要した歴史を教えてくださいました。実際に巻物を見せながら、書かれているところを探すには大変な労力があることを試した上で、現在の書籍、加えて目次や巻末索引やページが記されていることで、知りたい記述にたどり着き易くなっていることも、学校図書のポプラディア百科事典を使って体験しました。

授業後半はレポート作成に取り組みました。講師から示された語句を百科事典で調べ、用紙に作成年月日、記入者の在籍校・氏名、調査内容及び『出典書籍名』+該当ページ数を記し、レポートの最低必要条件を理解しました。

本校では校訓「好奇心・探究心・向学心」に謳った探究心を育てるために、各課程で学ぶ墨東生の実態に即して、外部専門家等の協力を得て、授業の工夫を継続していきます。

<防災> 1階廊下2か所にポータブル発電機を配備！

非常時用の備蓄物資を手押しのコンテナに詰めて校内の指定場所で保管していることは、毎年発行する防災の橋でも備蓄品リストを添えてお知らせしているところです。

今回、常時電源を必要とする墨東生に対して、予期せぬ急な停電時にもすぐに電源の確保ができるように、ポータブル発電機をまずは校内2か所<北棟1階の保健室前廊下、南棟1階エレベータ脇>に配備しました。どちらも、カセットボンベ型の発電機で、誰でも簡単に起動することができます。

<報告> 第2回学校運営連絡協議会を開催しました！

11/26午前、特別支援教育の専門家、地域福祉の代表、本校保護者の代表、地域にお住まいの方の代表、近隣小学校教職員の代表から構成する外部委員による第2回目の協議会を開催しました。委員の皆様には7月以降の教育活動を説明した後、S小⑤グループ音楽等の授業、校内の教育環境整備状況を実地見学、さらに、意見募集中の保護者評価の中間概況をお伝えした上で全委員から御意見をいただきました。「基礎学習の一層充実を」「進路指導の充実を」

「交流教育継続による相互の成長を」等の忌憚のない意見を頂戴しました。今後の学校経営に反映させて参ります。

校長 田村康二郎